

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL: 052-211-3803

FAX: 052-211-2623

MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL: http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)11月10日

会長：梅村 昌孝

幹事：湯澤 眞生

クラブ委員長：北岡 寿人

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2022-23年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ

「かけがえない時間を取り戻そう」
～ウイズコロナ・ポストコロナ時代に向けて～

2022-23年度
国際ロータリーのテーマ
大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して
(IMAGINE ROTARY)

第2036回例会

～職業奉仕月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2023年1月26日(木) 晴 第23回例会

司会：長野義明 会場委員

斉唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」

会長挨拶

梅村昌孝会長

皆さんこんにちは。鉄道ファンの方はおられますか？新幹線は1964年10月開催の東京オリンピックに合わせて東京～大阪間で開業しました。

新幹線は当初から東京～新大阪間の所要時間の短縮が使命だったようです。在来線の特急しかなかった時代には6時間半かかっていた東京～大阪間の所要時間は東海道新幹線「ひかり」によって4時間になりました。その後のスピードアップによって2時間52分にまで短縮されました。しかし、飛行機との競争で所要時間を2時間半にすることが求められたようです。そこで最高時速270キロの300系が開発されました。運転開始が1992年「のぞみ」の誕生です。「のぞみ」が誕生して30年になりました。「のぞみ」によって東京と大阪のビジネスマンはそれぞれで開かれる朝9時の会議にも日帰りで出席できるようになったと言われています。

私は飛行機が苦手で、出張では無理やりでも新幹線を使います。飛行機と違って、地に足がついている安心感がありますし、車窓を楽しむのも好きです。富士山が見えたり、熱海の花が見えたりすると「いま、このへんにいるんだな」と実感できることも楽しみのひとつです。ちなみに冬の上越新幹線の越後湯沢あたりの景色が私は好きです。

現在、新たにリニア中央新幹線の建設が進んでいるようです。東京～名古屋間を約40分間で結ぶそうです。ずいぶん便利になると思いますが、ほとんど地下ということなので景色は楽しめそうにありません。またスピードが早過ぎてゆっくりお酒や駅弁を楽しむ時間も無さそうです。短時間での移動が可能で、便利になるとはいえ旅の移動としては何か楽しみが少し足りないようにも感じます。旅には移動することの他に何かプラスαの楽しみがある方が私は魅力を感じます。みなさんはどうでしょうか？



出席報告

広瀬弘幸 出席委員

会員68名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率 83.87%

ニコボックス

広瀬弘幸 ニコボックス委員

- ・先日、渡辺喜代彦さん鈴木淑久さんにお世話になりました。 **長瀬憲八郎さん**
- ・ゴルフが楽しくなりました。 **柳田 篤弘さん**
- ・先週仕事で九州に行きました。雪の影響が心配でしたが、無事に帰ることが出来ました。 **鈴木 淑久さん**
- ・年明けから体調不良で例会を休んでしまいました。皆さんもお気をつけください。 **田中 宏さん**
- ・市場も年末年始が終わり一段落しました。ありがとうございました。 **萩原 孝則さん**

幹事報告

湯澤眞生幹事

- ・ 1/26(木)
13:40より第2回第2回クラブ奉仕委員会
ヒルトン名古屋4F「杉の間」
- ・ 2/2(木)4RC合同例会(昼)
※時間もいつもより早くスタート10分遅く終了
11:30受付 12:00例会 13:40例会終了
当クラブホストの為、関係各位は準備お早めをお願いします。
※出欠変更がございましたらお早めをお願いします。
- ・ 2/9(木)
12:30～例会 ヒルトン名古屋4F「杉の間」
13:40～第8回理事会 ヒルトン名古屋4F「杉の間」
- ・ WFFの案内と広告協賛のお願いをメールボックスに入れますのでご協力いただけますようでしたら事務局へご提出をお願いします。

委員会・同好会報告

青少年奉仕委員会

名古屋熱田RACから開催案内依頼がございました。名古屋熱田RAC主催のWalk in Blue事業です。日時は2023年3月4日土曜日、受付が12時45分、例会開始が13時～終了が15時30分までです。小幡緑地公園で自然を見ながら環境を学ぶチャリティーイベントとなっております。ロータリアンの登録料は6,000円。登録料70%は「NPO法人 藤前干潟を守る会」へ寄付されるということでございます。ご興味ある方はこの後、事務局の方で案内が置いてありますので、よろしく願いいたします。

国際奉仕委員会

本日ボックスの方に、台北延平への訪問の方々の方に訪問団一覧ということで案内を入れております。御確認いただきたいのは、お名前とスケジュール、ご希望の書いていただきました観光がゴルフかのリストにしたものがございまして、自分の申し出たものと合っているかご確認ください。変更がございましたら、事務局の方にご連絡をお願いします。それと台湾の方が接種証明書、もしくは陰性証明書が必要でございます。帰国する際もいろいろ手続きがございます。一式のものを束にしたものをボックスに入れておりますのでご確認ください。

社会奉仕委員会

先日、協賛していただきました熱田こども将棋大会ですが、その実行委員会の方からお礼の記念品が届いておりますので、ご紹介させていただきます。中には杉本8段の色紙が入っております、詰将棋になっておりますので、ぜひご興味ある方は事務局までおいでいただいて、この詰将棋やっていただきたいと思っております。

ダイビング同好会

ダイビング同好会の新年会を本日6時よりクラウンプラザホテルの中華料理花梨にて執り行いますので、参加予定の方は忘れないように参加していただくようお願い申し上げます。

ゴルフ部会

本日皆様に、下期第433回、3月のゴルフ例会のご案内を差し上げました。3月7日(火)場所は、三好カントリークラブ今回は「西コース」に変更になっております。皆様ご確認の上、お申し込みをお願いいたします。

職業奉仕委員会

2月16日の職場例会は名古屋市市中川区舟戸町にあります、愛知ドビー株式会社パーミュキュラビレッジで行います。事前にお伝えしたいことをご報告させていただきます。例会開始時間はいつもより早い10時45分開始です。お食事ですが、お肉か魚を選択できます。また、アレルギーのある方は事前にFAX等でお知らせいたしますのでよろしく願います。あと、お酒を飲まれる方は運転を控えて頂きますようお願いいたします。清算は個人清算になります。2月2日が出欠の最終案内となりますのでまだご返事ない方は、お早めをお願いいたします。

第4回クラブフォーラム(中間決算と組織)

収入の部：鈴木淑久 会計

2022-23年中間決算を報告します。まずは収入の部からです。会費として6,210,000円、例会費8,797,500円、例会費(親睦)こちらは福岡西RC来訪費と、クリスマス家族会参加費・プレゼント等が含まれて383,000円、R財団寄付1,111,800円、米山記念奨学会寄付438,000円、地区資金関係費345,000円、社会奉仕市内25RC分担金と、R財団地区補助金はございませんでした。来訪者会費9,000円、米山奨学生受入885,000円、IAC年次大会関係費3,038,021円、雑収入で2,415円でした。

当期収入合計として21,519,736円となります。前期繰越収支差額が、15,049,522円で収入の部合計で36,569,258円となっております。

支出の部

次に、支出の部ですが、ロータリー組織関係として、RI関係で人頭分担金318,648円、規定審議会分担金8,976円でRI関係小計で327,624円です。次に全国関係、ロータリー財団寄付1,111,800円、米山記念奨学会寄付438,000円、ロータリーの友購読料99,000円、全国関係小計で1,648,800円です。

地区関係として、地区資金389,400円、地区事業資金382,800円、米山奨学金840,000円、地区大会登録料312,000円、地区大会晩餐会参加義務者負担金40,000円、地区出向費74,000円、IAC年次大会関係費2,488,021円、IAC年次大会登録料552,000円です。

社会奉仕市内25RC分担金、WFFチケット購入費、地区研修・協議会参加義務者負担金、名古屋市姉妹都市協力分担金、R財団地区補助金は支出はございませんでした。地区関係小計で、5,098,221円です。ロータリー組織関係合計で7,074,645円となっております。

次に例会費ですが、例会費4,145,540円、例会費(親睦例会)233,000円、例会費(クリスマス会)980,419円、例会費(上期納会)1,234,800円、来訪者会費9,000円で、例会費の小計が6,602,759円でした。

支出の部 委員会活動・管理費

次に委員会活動費ですが、ニコボックスが133,650円、親睦活動100,000円、プログラム53,000円、会員増強1,000円、クラブ

広報352,000円、社会奉仕・環境保全150,000円、青少年奉仕15,000円、ローターアクト327,372円、インターアクト280,000円、米山奨学12,000円、委員会活動費として小計1,424,022円でした。

管理費は、賃借費1,322,730円、人件費2,144,591円、会議費155,000円、通信費128,776円、旅費交通費158,630円、事務消耗品費381,292円、印刷費592,780円、雑費112,923円で、管理費小計で4,996,722円です。

当期支出合計が20,098,148円、当期収支差額が1,421,588円、次期繰越収支差額16,471,110円となっております。

ニコボックス収支計算書

ニコボックス収支計算書ですが、収入の部、当期収入合計が1,027,093円、前期繰越収支差額が16,711,514円で、収入合計が17,738,607円となります。

支出の部が、希望の風奨学金69,000円、ニコボックス振込料330円、ボジョレー2次会(福岡西RC分)57,500円で、当期支出合計が126,830円で、当期収支差額900,263円となり、次期繰越収支差額が、17,611,777円となります。

貸借対照表

続きまして貸借対照表をご覧くださいと思います。現金それから資産の部、一般会計とニコを合わせました合計が44,521,715円という形になっております。負債の部ですが、未払い金、預り金それから余剰金からニコボックスの余剰金等と併せまして、合計で44,521,715円になっております。

監査報告：稲葉徹 会計監査

監査報告をします。令和5年1月18日事務局において事務局立ち合いのもと、監査を実施いたしました。監査の結果は監査書に書いてある通り、中間収支決算書並びに貸借対照表は適正なものと認めました。以上でございます。

次年度組織：本多誠之副幹事

委員会の構成表を作成しましたので、発表します。ご承認いただける方は拍手をお願い致します。(拍手)ありがとうございました。皆様ご自分のお名前を確認して頂き、次年度もRCの運営にご協力をお願い致します。

例会のご案内

■今 週 2月2日(木) 4RC合同例会
場 所：ヒルトン名古屋5F「扇の間」
時 間：12:00～13:40

■次週卓話 2月9日(木)
テ ー マ：イニシエーションスピーチ
卓 話 者：横山 請悟さん

■次々週 2月16日(木) 職場例会
テ ー マ：パーミュキュラヴィレッジ
時 間：10:45～13:00

2023～2024年度クラブ役員理事及び委員会構成表

会 長	千 秋 季 頼	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	田 中 宏	理 事
副 会 長	安 井 友 康	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	鈴 木 淑 久	理 事
会 長 エ レ ク ト	大 嶽 達 郎	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	松 田 浩 孝④	理 事
直 前 会 長	梅 村 昌 孝	役 員	国 際 奉 仕 委 員 長	北 岡 寿 人	理 事
幹 事	本 多 誠 之	役 員	青 少 年 奉 仕 委 員 長	新 見 光 治	理 事
会 計	山 口 哲 司	役 員	会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	湯 澤 勇 生	理 事
S ・ A ・ A	堀 慎 治	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	村 上 学	理 事
副 幹 事	近 藤 茂 弘		R 情 報 ・ 研 修 委 員 長	星 野 一 郎③	理 事
			会 場 委 員 長	鳥 山 政 明	理 事
			R 財 団 委 員 長	原 田 敬 生	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	稲 葉 徹②	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 管 理 運 営	ク ラ ブ 奉 仕	田 中 宏	鳥 山 政 明	花 井 芳 太 朗 村 上 学 岡 部 光 邦 星 野 一 郎
	出 席 ニ コ ボ ッ ク ス	花 井 芳 太 朗	杉 江 建 亮	鈴 木 実 櫛 田 篤 弘 岡 部 光 邦 長 野 義 明 福 岡 逸 人 山 崎 真 一 郎
	親 睦 活 動	村 上 学	大 和 直 樹	北 岡 寿 人 西 川 徹 也 今 川 知 也 平 安 山 京 太 福 岡 逸 人 横 山 請 悟
	プ ロ グ ラ ム	岡 部 光 邦	長 野 義 明	松 波 恒 彦 亀 井 直 人
	R 情 報 ・ 研 修	星 野 一 郎③	村 瀬 俊 高	平 野 好 道③ 近 藤 雄 亮② 酒 井 俊 光
	会 場	鳥 山 政 明	杉 山 裕 一	村 瀬 俊 高 西 川 徹 也 鈴 木 雅 登 内 藤 晶 文 杉 江 建 亮 中 嶋 修 山 崎 真 一 郎
会 員 増 強 及 び 維 持	会 員 増 強 及 び 維 持	湯 澤 勇 生	田 中 宏	内 田 久 利 泉 憲 一 高 村 博 三 近 藤 茂 弘
広 報	広 報	萩 原 孝 則	内 藤 晶 文	渡 邊 将 之 中 嶋 修 長 野 義 明 横 山 請 悟
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト	職 業 奉 仕	鈴 木 淑 久	今 川 知 也	伊 藤 豪 湯 澤 信 雄 長 谷 川 隆
	社 会 奉 仕 環 境 奉 仕	松 田 浩 孝④	中 嶋 修	長 坂 邦 雄 鈴 木 伸 一 田 中 英 雄 鈴 木 淑 久
	青 少 年 奉 仕 R A C ・ I A C	新 見 光 治	R A C 鈴 木 実 I A C 渡 邊 将 之	佐 治 寛 行 山 口 哲 司 近 藤 茂 弘 広 瀬 弘 幸 花 井 芳 太 朗 杉 山 裕 一
	国 際 奉 仕	北 岡 寿 人	櫛 田 篤 弘 (延 平 班 長)	野 崎 洋 二 渡 辺 喜 代 彦 大 和 直 樹
	R 財 団	原 田 敬 生	鈴 木 健 司	岩 本 成 郎 森 恒 夫 田 中 宏
	米 山 奨 学	市 岡 正 蔵⑥	森 裕 之 ③	鈴 木 圓 三 宮 崎 信 次 鈴 木 健 司
長 期 ビ ジ ョ ン	長 期 ビ ジ ョ ン	稲 葉 徹②	天 野 正 明② 岩 田 修 司	長 瀬 憲 八 郎 関 谷 俊 征 松 田 浩 孝 大 和 直 樹

会 計 監 査	稲 葉 徹
---------	-------

第 2760 地 区 出 向 者	近 藤 雄 亮① (地 区 諮 問) 市 岡 正 蔵⑤ (米 山 奨 学) 近 藤 茂 弘⑤ (資 金 推 進 副 委 員 長) 田 中 宏 (イ ン タ ー ア ク ト)
---------------------	---

○内の数字は委員就任年数

RI会長からのメッセージ

ジェニファー E. ジョーンズ 2023年1月

ロータリーでは最近会員にアンケートを行いました。その結果には、意外ではないとはいえ、リーダーたちの多くが思わず目を見張るものがありました。それは、会員満足度の最も重要な要因はクラブ体験だということです。クラブがどれだけ居心地よく感じられるか、クラブの例会がどれだけ意義のあるものか、どれだけ奉仕プロジェクトに関われていると感じるか。



私は今年、この事実をロータリーの世界で目の当たりにしてきました。クラブとの絆を実感すると、会員はクラブを去ろうとは思わなくなります。そして、そういう絆は「ロータリーならではの瞬間」に築かれるものです。つまり、人と人との特別なつながりと自分たちの奉仕のインパクトを感じる瞬間のことです。イマジン・インパクト・ツアーでは、そういうロータリーの瞬間に光を当てて、会員の皆さんに自分たちのストーリーを語ることを促します。

しかし、そういう絆を作り、維持するのに大きな効果があるものがほかにもあります。それは、ロータリアンにとっても、ローターアクターにとっても、居心地のよさと配慮です。私のロータリー仲間のトッド・ジェンキンスさんが言うように、「人々はあなたの頭の中のをぞくことはできませんが、あなたの行動は見ることができます」

私たちが扱うのは人間関係です。お互いを大切にしたい、お互いに心からの気遣いを示すことができれば、一生の友達ができ、その友情の輪を広げるために何でもするようになることでしょ。

大事なものは、どうすれば日々の暮らしの中で大切なことを見逃さず、本当に大切なことのために行動を起こせるか、なのです。その答えは、お互いのために時間を使い、積極的にお互いの話を聞き、入会時期や役職にかかわらず、すべてのロータリー会員を等しく価値のあるものとして扱うことにあります。

私やほかのロータリーの指導者たちは、皆さんのクラブ体験をより価値あるものにする方法について、いろいろなアドバイスを提供することができます。しかし何より大事なものは、全ロータリークラブの全会員が声を上げて、お互いの話を聞くことです。ロータリーでの活動から得たいものをロータリー仲間と共有し、それを実現するためのオープンな話し合いをすることを恐れるべきではありません。

ロータリークラブを率いるというのは、そのような対話を促し、新しいアプローチを積極的に試みることなのです。優れたリーダーシップとは、与えることです。ほかの人びとを支えること。ほかの人びとに勝利を味わわせること。

最後に、クラブのリーダーたちにお願ひがあります。女性会員の増強に、世界中でもっと注力するべきです。今年は少し女性の会員数が増えています。もっといい結果が出せるはず。ロータリーは再び成長のときを迎えています。執筆時で、会員数120万人を再び超えるのにあとほんの少しのところまで来ています。ですから、大勢

の新会員をクラブに迎え入れて、一生ロータリー活動を続けてもらえるように、気を配って快適なクラブ体験になるように、これまで以上に頑張ってください。

2024-25年度国際ロータリー会長選出

ステファニー A. アーチック氏が選ばれる

マクマリー (McMurray) ・ロータリークラブ (米国ペンシルバニア州) 会員であるステファニー A. アーチック氏が、会長指名委員会により2024-25年度国際ロータリー会長に選ばれました。アーチック氏は女性として史上二人目の国際ロータリー会長となります。対抗候補者が出なければ、9月15日に会長ノミニニーとして宣言されます。



新型コロナウイルスの大流行、気候変動による災害、多くの地域での紛争など、世界が非常に大きな課題に直面する中で、これらの課題を乗り越えるためのビジョンとプランをロータリーが提供できると、アーチック氏は言います。

「危機的な課題を乗り越え、解決するためにロータリーのリーダーたちが取る措置は、組織を強くし、将来の出来事に対する組織の回復力を高めるもの」とアーチック氏。「このような重要なリーダーシップは、奉仕し、危機を解決するためにロータリアンが行動人として力を合わせるなら、それがライバル同士であっても、新しいレベルの協力を生み出します」

組織再編を優先することが極めて重要だと、アーチック氏は言います。

「ロータリーは200以上の国と地域で活動しています。ロータリアンが協力して奉仕や高潔性の推進、世界理解と親善、平和の推進に取り組む上で、地域差が及ぼす影響を理解し、それに対応することで、ロータリーはより効率的、効果的になる可能性を秘めています。そのことを認識することがとても大切です」とアーチック氏。

アーチック氏は、コンサルティングと研修を専門とするDoctors at Work LLC社の共同経営者兼最高執行責任者です。ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得。地域社会で数々の団体の理事を務め、Zonta InternationalやSons of the American Revolutionといった団体から表彰されています。

1991年にロータリー入会。ベトナムに赴いて小学校建設を援助したほか、ドミニカ共和国では浄水フィルタの設置を援助。複数のスラブ系言語を学び、ウクライナの新ロータリアンへのメンタリングやポーランドでのロータリー財団補助金プロジェクトの調整役もこなしました。

ロータリーでは、理事、財団管理委員、RI戦略計画委員長、財団100周年祝賀委員長を歴任。現在は選挙審査委員会と運営審査委員会の委員を務めています。ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員。